

第4回特別委員会(H29.2.10)からの御意見の要旨

資料 3

No.	区分	御意見の要旨	備考
1	基本構想 全体	基本構想も含めてPDCAサイクルにかかるためには、一定の目標設定をして具体的にイメージを書いておかないと、チェックの段階でかなり重要なポイントになる。大綱7は具体的に書かれていて方向性は明確にされていると思うが、その他の大綱についてはどうなのかももう一度検討いただきたい。福祉・健康の分野で「高齢者や障がい者をはじめ、だれもが住み慣れた…」という記述自体は理想でいいが、個別具体となったときに、例えば、自宅で住み続けることが理想なのか、地域にたくさん高齢者の施設を作っていくことが理想なのか、という一定の政策判断の基準となるものが総合計画の大綱だと思う。具体性の記述という点では、P14「都市空間」について、都市間・拠点市街地間のネットワーク形成について記載があるが、例えば近隣都市とのネットワークをどうつくっていくのかをもう少し書かないと、それができているのか判断しづらい。	
2		「吹田ブランド」の記載がない。総合計画に載せることで市民周知も図られていく側面もあると考えられるので、再検討をお願いしたい。	
3		総合計画における「市民」の定義については、吹田市自治基本条例第3条の規定のとおりということだが、参考用語集などで「市民」の定義の解説を明記すべき。	
4	将来像	将来像において、現状で見えている課題の問題提起がされているものの、課題に対してどのように立ち向かっていくかが一切書かれておらず、それに基づいた施策展開という流れにつながらない。これを市民が読んで、本当に吹田市の将来像を描けていると思うか。課題に対して、吹田市はこう取り組みますということを書くべきではないか、再度検討をお願いしたい。	
5	将来像	将来像の4段目には「市民1人ひとりが尊重され活躍できる環境」と、「活躍できる」という言葉が残っている。大綱1では「活躍しなければならぬのか、とプレッシャーを与えてしまう」という意見を踏まえ、「活躍」を削除している。活躍しようと思う人は活躍できる環境だろうし、誰もが活躍したいと思っているかどうかもわからない。「市民1人ひとりが尊重される環境」の中に全部含まれるのではないかと思うので、議論いただきたい。	
6	人口	「吹田市第4次総合計画策定に係る人口推計について(案)」で、65歳以上の単身世帯が高いなど高齢化社会に焦点が置かれています。将来世代にわたって負担増が見込まれるところなので、負担増の緩和も促していくかなどの点にも触れていただきたい。	
7	都市空間 の将来像	都市空間は基本構想であるので細かいことには言及しないが、今後もう少し細かく決めていくときに、地域ごとの特徴、それぞれの課題を見つけて、地域ごとの展望が見えるような書き方をしていただきたい。	
8	大綱2	大綱2の(想定される施策)に、「自治会活動」を追加してもらいたい。	

No.	区分	御意見の要旨	備考
9	大綱4	子育てと教育を一体と考えるのは、時間の経過の中でつながっていくものであって、ひとつのものとは思えない。	
10		学校教育と生涯学習が文章の中で混在してしまっていると感じる。もう少し学校教育と生涯学習をきちんと分ける形で文章を構成できないか。	
11		子どもの権利条約を踏まえるのであれば、「子どもの育ちを尊重する」という記載ではなく「子どもの権利を尊重する」とする方が良いと思うので、議論いただきたい。	
12	大綱5	環境の理念について、環境配慮型の生活スタイルに市民を導くような形の記述や、市の市民サービス全般において、常に環境に配慮するというような視点が出せないか。	
13	大綱7	地域経済は、地方都市のど真ん中の課題であり、産業振興条例をきちんと明記して、地域経済の発展を図るということを書くほうがいいのでは。	
14	序論	P5の図表Ⅱ-1に、移転予定の国立循環器病研究センターが示されている。同じく移転予定の市民病院も示してはどうか。	(事務局考 え) 図表に理化学 研究所及び市 民病院を記載 します。
15		P5の本文中に理化学研究所について記載があり、図表Ⅱ-1に示したほうがわかりやすい。また、移転予定の市民病院についても図表に示したほうがよい。	
16		P2「Ⅰ.策定の趣旨」の第3段落において、「成熟社会」の文言がなくなっている。成長社会から成熟社会へというのはキーワードであるので、残してもらいたい。	
17	その他	市民団体リレーインタビューについては、市の活動の一端を担ってくれている市民活動や地域活動なので、今後、限られた時間であるが、市民自治の理念をきっちりと進められるように、もう少し意見聴取の努力をお願いしたい。	
18		市民団体リレーインタビューについては、10団体は大変少ない。その中で反映していくのであれば、計画上にどのように反映するのか。反映していないところから見ても、この団体が選ばれたというのが納得できるような形で計画をするようお願いしたい。市民自治の理念をきっちりと進められるように、もう少し意見聴取の努力をお願いしたい。	
19		市民団体リレーインタビューについて、10団体しか意見聴取しないというのは、もう少し努力していただきたい。3月末に区切らずとも、市民団体に求めるべき意見を再度整理して、いろんな手法があると思うので、市民団体の方々に投げかけをしていただきたい。	
20		市内団体は、吹田市には1,000団体くらいの様々な団体があるので、団体へのアンケートなどを実施したら総合的なものになるのではないか。	